

褒章受章者



紺綬褒章

大平 匡昭 さん
(東京都・61歳)
書家

父である故・大平山濤さんの
作品41点(評価額4,250万円)を
滑川市に寄贈されました。

ロボットセミナー

(8月8日・9日)



「ロボットセミナー in 滑川」が博物館で開催され、夏休みの親子がロボット作りに挑戦しました。

参加した子どもたちは、年齢にあわせてビートル(4本足ロボット)やボクサー(6本足ロボット)を製作、モノづくりの楽しさを体験しました。

ミステリーバスツアー

(7月29日)

ディスカバー滑川ふれあい事業「ミステリーバスツアー」が開催され、参加した小学生が西光寺やカウベルト、アクアポケットなど、市内各地を巡りました。



男女共同参画公開講座

(7月26日)



花ヶ前盛明さん(新潟県文化財保護連盟理事)



「男女共同参画公開講座」が市民交流プラザで開催され、「大河ドラマ『天地人』と直江兼続」と題した講演で当時の女性の生き方などに理解を深めました。

滑川バロック音楽祭

(8月9日)



市民会館大ホールで「滑川バロック音楽祭」が行われ、市民合唱団がオーケストラをバックに美しいハーモニーで聴衆を魅了しました。

浅岡節夫さん(音楽監督・指揮者)の指導のもと、練習を重ねてきた団員81人が「グロリアミサ(ヴィジュアルディ作曲)」などを混声4部合唱で歌いあげました。



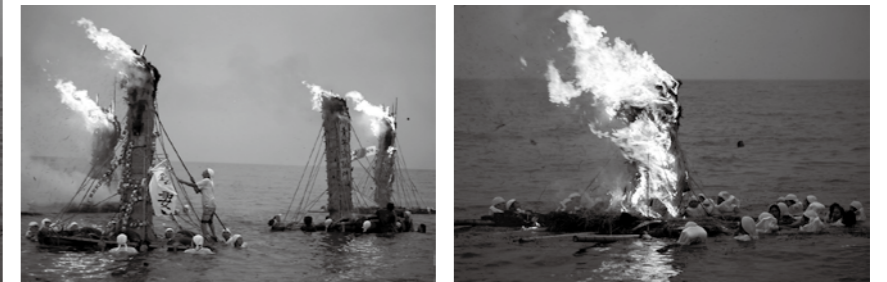
ネブタ流し

(7月31日)



国の重要無形民俗文化財にも指定されている「ネブタ流し」が和田の浜で行われ、けがれや眠気をはらう大たいまつが海に送り出されました。(毎年7月31日に開催)

地元の中川原、常盤町1・2・3区、吾妻町の各町内会などに寺家小学校と青年会議所を加えた計10基の大たいまつは、点火後海に押し流され、赤々と燃え上がる炎を海面に映し出しました。



ふるさと市民大学講座

(8月14日~16日)



横浜国立大学 理事・事務局長
竹下 典行 さん(元富山県庁勤務)



公認会計士・税理士
Lets 総合事務所 代表
魚住 正治 さん(高月町出身)



市民交流プラザで、「第32回ふるさと市民大学講座」が3日間にわたって開かれ、滑川市にゆかりのある講師を招き、経済やまちづくり、物理など一般教養を主とした話をさせていただきました。

豊頃町少年親善使節団来市

(8月1日~3日)



豊頃町少年親善使節団とホストファミリーの皆さん

姉妹都市である北海道豊頃町から少年親善使節団15人が滑川市を訪れ、市内を見学しました。また、宿泊は市内の小学生宅にホームステイし、それぞれ交流を深めました。

滑川市と豊頃町は、昭和59年に姉妹都市提携。豊頃町少年親善使節団は平成元年より1年おきに滑川市を訪問、今回で11回を数えます。



【かまぼこづくり体験】



【アクアポケット見学】